

☎ スマホや携帯電話からの119番通報 ☎ (GPS活用時)

「交通事故」や「道端で人が倒れている」などの119番通報をした時に場所がわからなかったり、近くに目印になる建物がなく、困った経験はありませんか？通信指令室もそういった場合、救急車をどこに向かわせればいいのか、場所の特定に時間を要する事があります。そこで活躍するのが、GPS機能です！大隅肝属地区消防組合指令課にはGPS機能から場所を特定するシステムがあります。

指令課の指令台で119番通報を受けると、地図等検索装置に位置情報通知画面が表示されます。

位置情報を特定できた場合



位置情報を特定できない場合



GPS測位



119番通報時、GPS機能(位置情報サービス)を活用してみてもはどうでしょうか？通報者の位置、天候、木々の立ち並ぶ山林などの外的要因により正確な位置が判断できない事がありますが、もしもの時にお役に立つかもしれません。いち早く救急車を現場に向かわせるために御協力お願いいたします。

※必ず特定できるとは限りません。



NET119 緊急通報システムの運用を開始します！

(令和3年3月1日運用開始予定)

- 聴覚や言語機能の障害によって音声での会話が困難な方
- 音声電話による119番通報が困難な方
- 環境要因によりNET119緊急通報システムの利用を必要とする



※詳しくはお問合せ下さい。

音声によらない通報が可能になります。

赤色灯とサイレンは緊急自動車の必須条件！

音は消してきてください。赤色灯は消してください。との要望がありますが・・・

道路交通法の規定により、救急車はサイレンと赤色灯を点けないと緊急走行ができません。

※現場確認、案内人を確認できたらサイレンは停止しています。

